

# 島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	第2回Stevens-Johnson症候群ならびに中毒性表皮壊死症の全国疫学調査
研究期間	2019年3月18日～2025年3月31日
対象患者	対象期間中にStevens-Johnson症候群ならびに中毒性表皮壊死症と診断された患者さん
対象期間	2016年1月1日～2018年12月31日
研究機関の名称	別添のとおり
実施診療科	皮膚科
研究責任者	辻野 佳雄
意義・目的	診断基準の改訂に伴う診断件数における変化の有無、診療ガイドラインの作成による診療実績の変動、免疫グロブリン大量静注療法と血漿交換療法の保険適用による治療の変化、死亡率や後遺症発症率の変動の有無を明らかにします。 また、急性期の臓器障害が後遺症になるかを確認するため、特に急性期臓器障害が多い呼吸器・肝臓・腎臓の、背景因子（喫煙歴や飲酒歴）および急性期治療終了時の臓器障害の程度についても調査を行います。
研究の方法 (試料・情報の利用 方法・他施設への提 供方法を含む)	電子カルテより、「利用・提供する試料・情報の項目」に記載してある項目について調査票に記入し、京都府立医科大学に郵送します。 個人情報保護のため、項目には個人を識別できる情報（氏名、住所、電話番号など）は含まれません。
利用・提供する試 料・情報の項目	あてはまる診断基準、患者基本情報（入院日、退院日、年齢、性別、身長、体重、血圧、原疾患、既往歴、免疫に影響を及ぼす薬剤の使用歴など）、被疑薬及び投与期間、原因薬剤検索、臨床症状及び検査所見（症状出現日、発熱、皮疹の正常・面積、病理組織学的検査、眼症状、粘膜症状、内分泌異常、循環器障害、消化器障害、呼吸器障害、末梢血異常、肝機能障害、感染症合併）、重症度スコア、治療、転帰（転院先を含む）、後遺症、呼吸器・肝臓・腎臓疾患の既往歴、背景因子（喫煙歴、飲酒歴など）、急性期臓器障害の疾患名および検査・治療内容、退院時あるいは急性期治療終了時の後遺症有無、後遺症が疑われる症例の臨床経過 等 (胸部CT、腹部CT、腹部超音波等のレポート所見の提供、胸部CT画像のCD-R等での画像提供を行う場合があります)
試料・情報の 提供の有無	試料・情報の他施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・なし (ありの場合、海外の施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> なし)
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	学会・論文等
備考	

\*\*\*\*\* お問い合わせ先 \*\*\*\*\*

島根県立中央病院

皮膚科 辻野 佳雄

(主担当：皮膚科 石飛 朋子)

電話：0853 - 22 - 5111

\*\*\*\*\*

研究組織

研究代表者：昭和大学医学部皮膚科学講座 末木 博彦

研究参加施設と研究責任者：

島根大学医学部 森田 栄伸、新原 寛之

横浜市立大学大学院医学研究科 山口 由衣

奈良県立医科大学医学部 浅田 秀夫、宮川 史

新潟大学大学院医歯学総合研究科 阿部 理一郎

磐田市立病院皮膚科 橋爪 秀夫

順天堂大学医学部 黒澤 美智子

京都大学大学院医学系研究科 椛島 健治、野村 尚史

杏林大学医学部 大山 学

慶応義塾大学医学部 高橋 勇人

四国がんセンター皮膚科 藤山 幹子

京都府立医科大学医学部眼科学講座 外園 千恵

高知大学医学部小児思春期医学講座 藤枝 幹也

済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科 乾 あやの

京都府立医科大学呼吸器内科学 金子 美子

山梨大学医学部 川村 龍吉

島根県立中央病院 辻野 佳雄